



# 「中小企業の海外展開」 勉強会 ～目的と問題意識～

**2012年4月5日(木)**

**GRIPS開発フォーラム 大野泉**



# GRIPS開発フォーラム：今までの取組み

- 途上国の開発政策や日本の開発協力に関する調査研究、政策提言、知的ネットワークの構築。
- 調査研究
  - 「ベトナム工業化戦略策定」(日本大使館・JICA・JETRO等と連携)、「エチオピア産業政策対話」(JICA連携)、「モザンビーク道路関係機関組織構築支援」(NEXCO西日本との連携)、その他国際開発戦略やアフリカ成長戦略に関する分析・動向フォロー、等
- 政策提言
  - 「新しい日本のODAマニフェスト」(2007年10月)、「新しいアフリカ成長支援イニシアティブの提言」(2008年8月)、「ODA改革：5つの提言」(2010年6月)、等
- 知的ネットワーク構築
  - 「アフリカ産業開発戦略」勉強会(2009年1月～現在)、「民間開発支援」勉強会(CSOネットワークと連携、2011年度)、その他BOPビジネスや国際開発に関する勉強会・セミナー、等



# 2012年度の取組み

「開発とビジネス」、「内外一元化」をキーワードに

- 今までの活動を発展させて、「開発とビジネス」を切り口に、多角的に産官学やNPO、地方自治体等のマルチステークホルダーによる相互学習、知的ネットワーク構築に努めていく。
- 特に国際協力においては、途上国の課題と国内の課題をつなぐ「内外一元化」を念頭に取組んでいく。
- この観点から、2012年度の取組みとして、新たに「中小企業の海外展開」勉強会を立ち上げる。
  - アジア太平洋研究所(APIR@大阪)の「中小企業の東南アジア進出に関する実践的研究」プロジェクトと連携。

# 「中小企業の海外展開」勉強会

## ■ 目的と問題意識：

- 中小企業の海外展開のためのインタラクティブかつアクション・オリエンティッドな研究会。
- 日本の中小企業が「ものづくり」を東アジア等の海外で展開するために相手国および日本側でとるべき施策・体制を検討。
- 「中小企業海外展開支援会議」の発足(2010年10月)、「中小企業海外展開支援大綱」の策定(2011年6月)等、オールジャパンによる支援体制が構築されつつある中、この取組みを実効的に機能させていくことは重要。
- アジアとの共生により日本の成長機会を創り、またアジア諸国の製造業能力の向上に貢献(Win-Win)。

## ■ 実施方法：

- 東京と大阪を拠点に勉強会を開催(大阪：(財)アジア太平洋研究所(APIR)／東京：GRIPS開発フォーラムが運営)。



# 「中小企業の海外展開」勉強会

- テーマ候補(順不同):
  - 中小企業の海外展開支援に関する政府の取組み、課題
  - 地方自治体からみた、ものづくり中小企業の海外展開のニーズと課題
  - 日本型ものづくりの海外展開 vs.国内空洞化、海外進出すべき企業と残るべき企業等についての考察
  - アジア高度専門職人材育成に向けた取組み
  - 途上国側の受け皿としての、工業団地、産業人材育成の現状と課題(今年度は、ベトナムの事例を中心に)
- 可能であれば、ベトナムで日系企業の誘致に取り組む専門家を招聘したセミナー開催も検討。



皆様の活発なご参加、およびご意見  
・ご提案を歓迎いたします。

GRIPS開発フォーラム一同

<http://www.grips.ac.jp/forum/>

<http://www.grips.ac.jp/forum/newpage2008/SME.htm>

「中小企業の海外展開」勉強会のサイト